

# 栃木県の道路構造物の現状 【報 告】

平成28年3月16日

関東地方整備局 宇都宮国道事務所  
道路構造保全官 阿見 徹

# 目 次

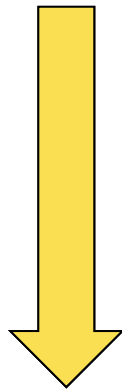
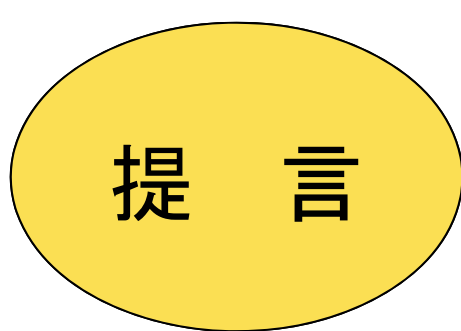
- 1 栃木県道路メンテナンス会議
- 2 栃木県の老朽化対策の現状

## 【会議の目的】

栃木県内の全ての道路管理者が集い、道路施設の点検結果や修繕計画等を共有・協力することにより、円滑な道路管理を促進し、道路構造物等の予防保全・老朽化対策の強化を図ることを目的として設立。

## 【道路の老朽化対策の本格実施に関する提言】

社会資本整備審議会・道路分科会



※H24.12中央自動車道笹子トンネル上り線の天井板落下事故は、老朽化時代が本格的に到来したことを告げる出来事

○最後の警告—今すぐ**本格的なメンテナンス**に舵を切れ

- ・ 静かに危機は進行している
- ・ すでに警鐘は鳴らされている
- ・ 行動を起こす最後の機会は今 . . . 等

## 【道路インフラの現状：平成27年11月メンテナンス年報】

全 国

・ 道路橋	→	約 7 2 万橋
・ トンネル	→	約 1 . 1 万本
・ 道路附属物等	→	約 4 万施設

(※シェッド・大型カルバート・横断歩道橋・門型標識等)

○全橋梁 約 7 2 万橋のうち地方公共団体が約 9 割以上を管理

○一部の構造物で老朽化による変状が顕在化

○地方公共団体管理橋梁では、最近 5 年間で通行規制等が 2 倍以上に増加

## 【老朽化対策の課題：平成27年11月メンテナンス年報】

○予算の確保

点検や補修に  
お金がかかる

○町の約3割、村の約6割で橋梁保全業務に携わっている土木技術者が  
存在しない

点検や補修が  
出来ない

○点検方法等の質が各道路管理者でまちまち

破損状況が  
わからない

## 【国土交通省のとり組み】

○道路法改正（H25.6）

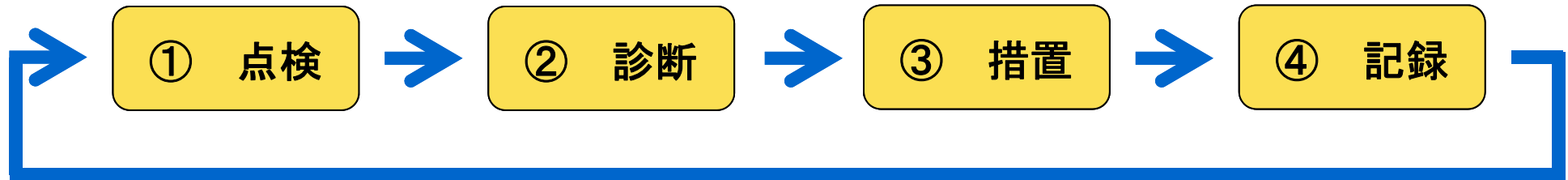
- ・点検基準の法定化
- ・国による修繕等代行制度創設

○インフラ長寿命化基本計画の策定（H25.11）

- ・インフラ長寿命化計画（行動計画）の策定

## 【管理を行う上での具体策】

### ○メンテナンスサイクルの確定



- ① 橋梁・トンネル・道路附属物等は、国が定める統一的な基準により、5年に1度（H26～H30で1回目）、近接目視による全数監視を実施
- ② 統一的な尺度で健全度の判定区分（4区分）を設定し、診断を実施
- ③ 点検・診断の結果に基づき計画的に修繕を実施し、必要な修繕ができない場合は、通行規制・通行止めや、利用状況を踏まえ、橋梁等を集約化・撤去を行う・・・等
- ④ 点検・診断・措置の結果をとりまとめ、評価・公表  
・ 道路メンテナンス年報として公表・・・等

# 1 栃木県道路メンテナンス会議⑤

## 【栃木県道路メンテナンス会議について】

### ○会 員

国、栃木県、25市町、東日本高速道路（株）、栃木県道路公社、  
（公財）とちぎ建設技術センター

### ○主な活動

- ・ 全施設の5箇年点検計画の策定
- ・ 5箇年計画に基づいた定期点検
- ・ 地域一括発注（自治体へのメンテナンス業務支援）
- ・ 自治体点検講習会





- ・ 自治体や将来の土木技術者を目指す学生を対象とした現場点検研修会



- ・ 老朽化関連パネル展（国民への理解と協働）



- ・ 老朽化講演会（国民への理解と協働）： 関東地方整備局



## 2 栃木県の現状①

### 【栃木県の道路施設数について】

全 国 :

栃木県 :

(橋 梁)

723,495

13,210

1.8%

98.2%

(トンネル)

10,878

94

0.9%

99.1%

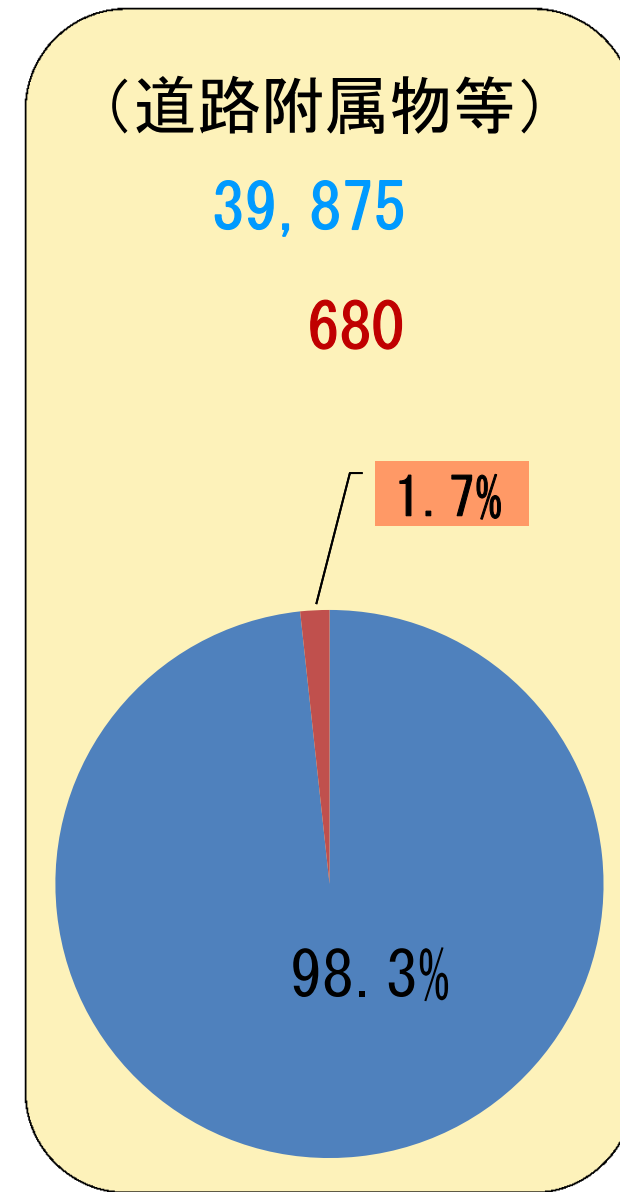
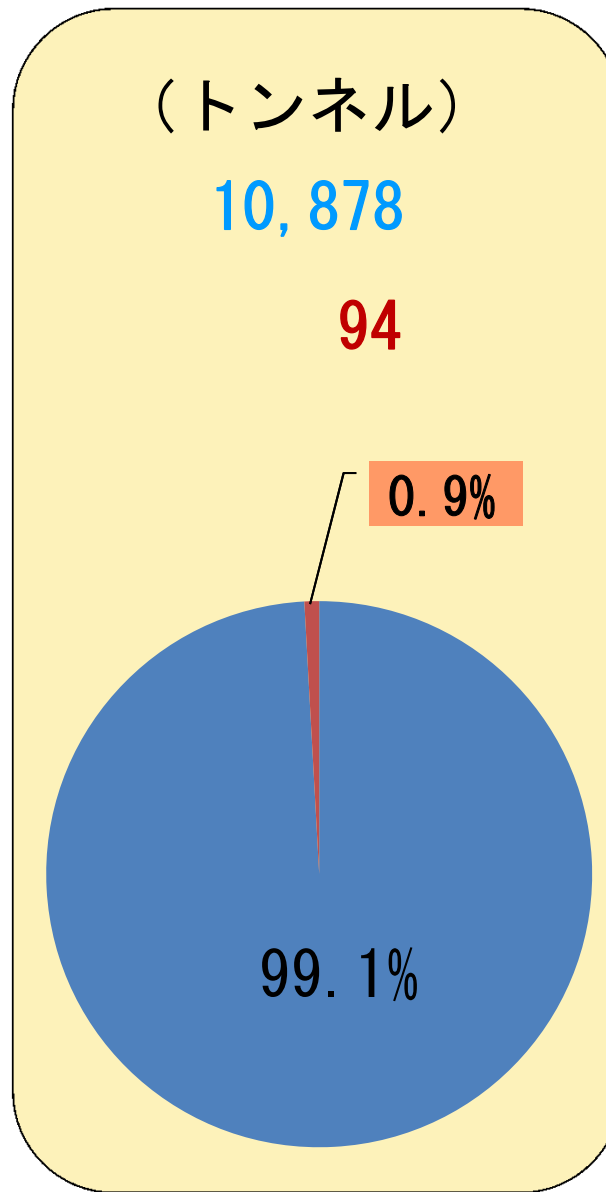
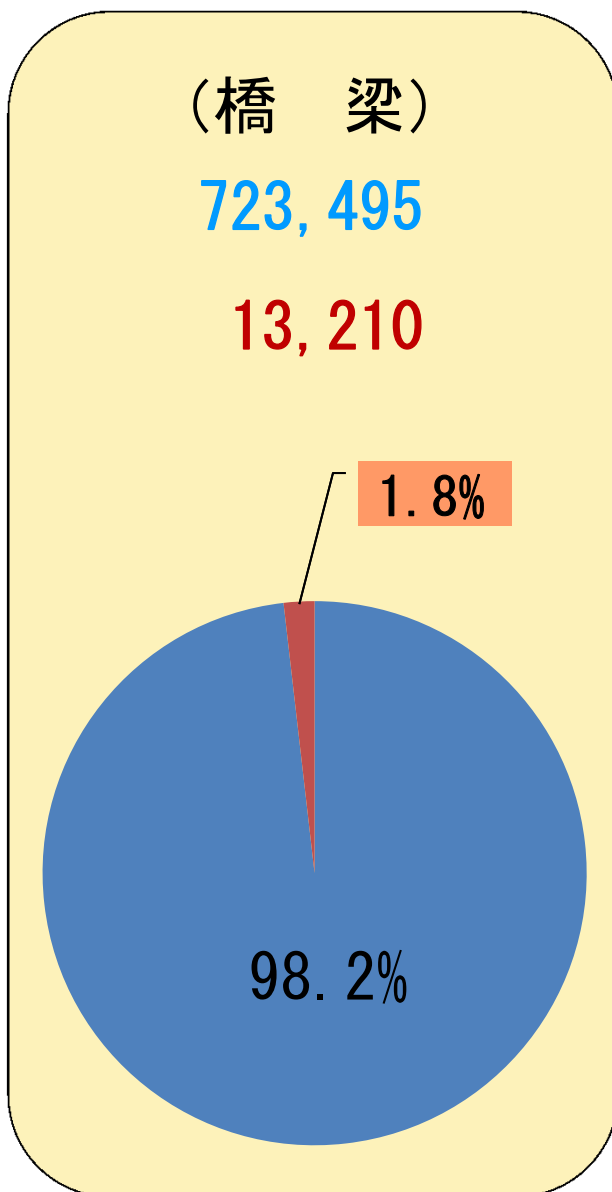
(道路附属物等)

39,875

680

1.7%

98.3%

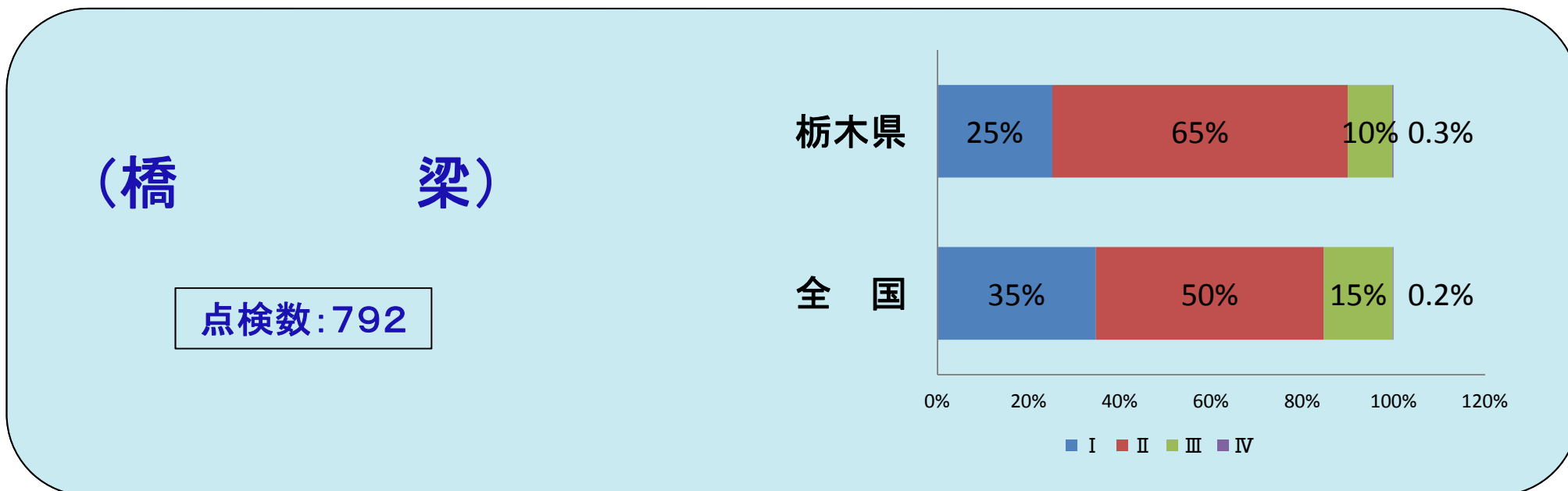


## (判定区分：統一的な尺度で健全度を判定)

『道路インフラ健診』

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

## 【平成26年度点検結果①】

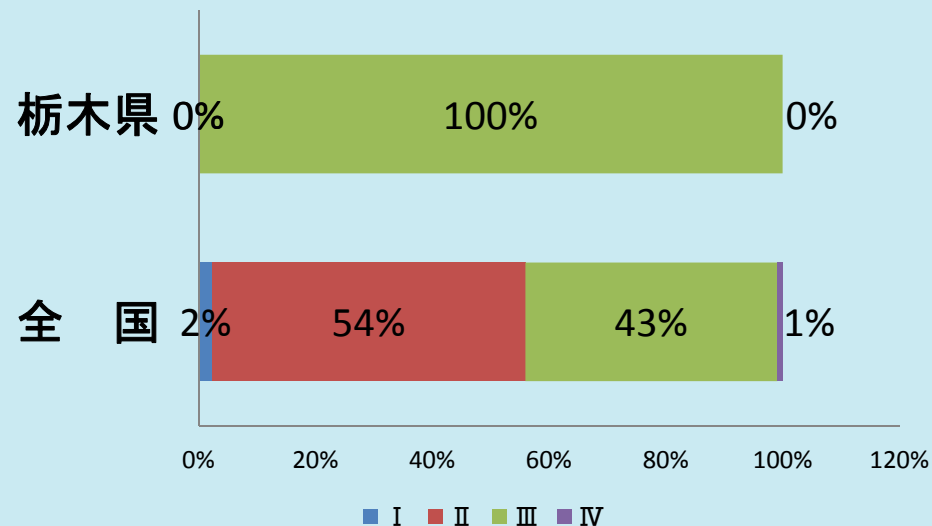


### 【平成26年度点検結果②】

H27.11メンテナンス年報

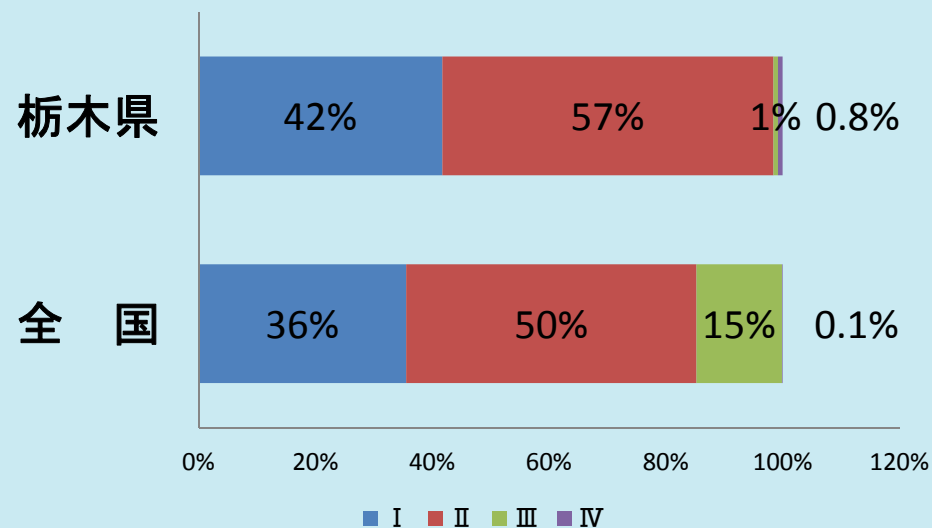
#### (トンネル)

点検数: 1



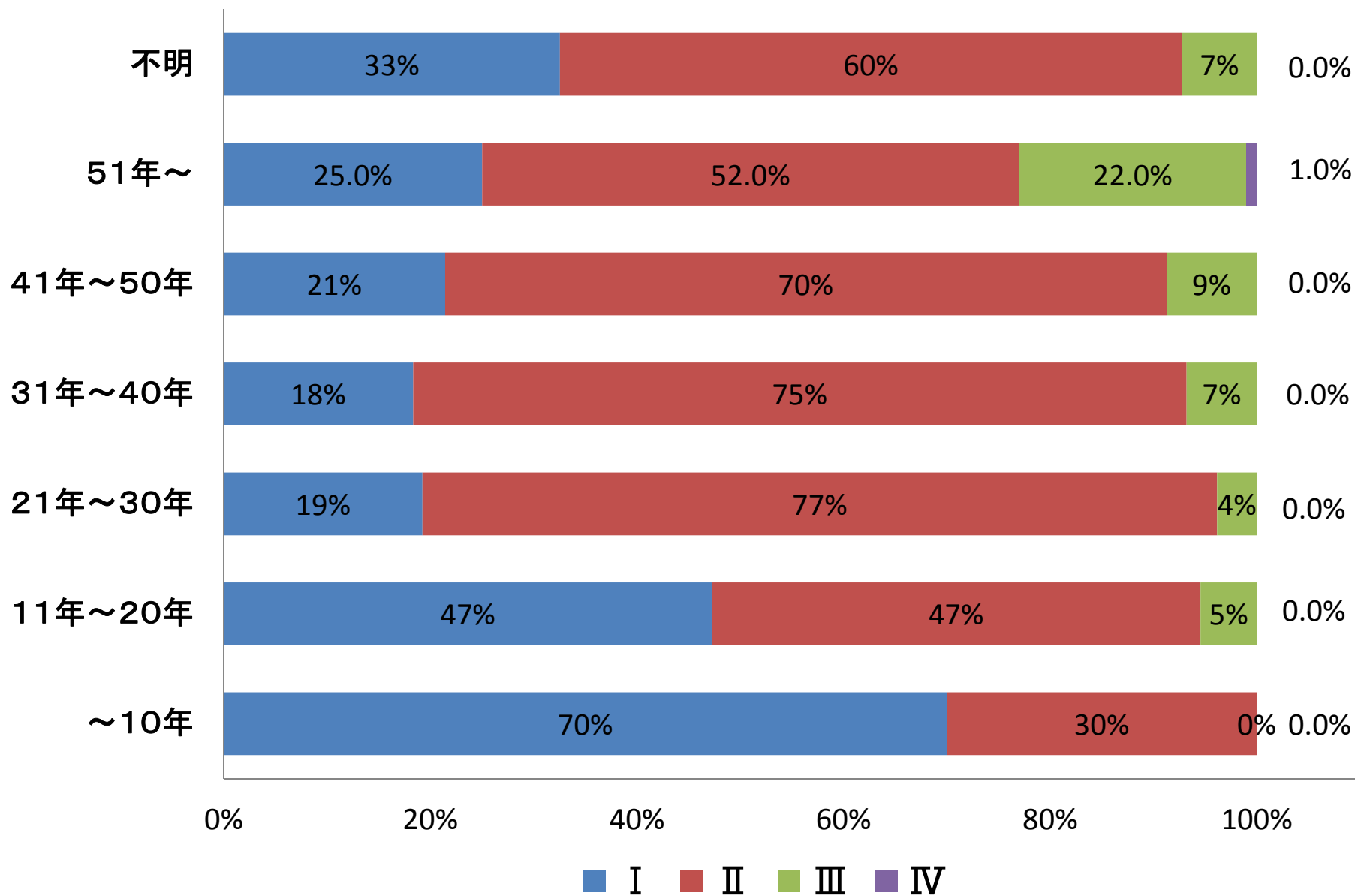
#### (道路附属物等)

点検数: 127



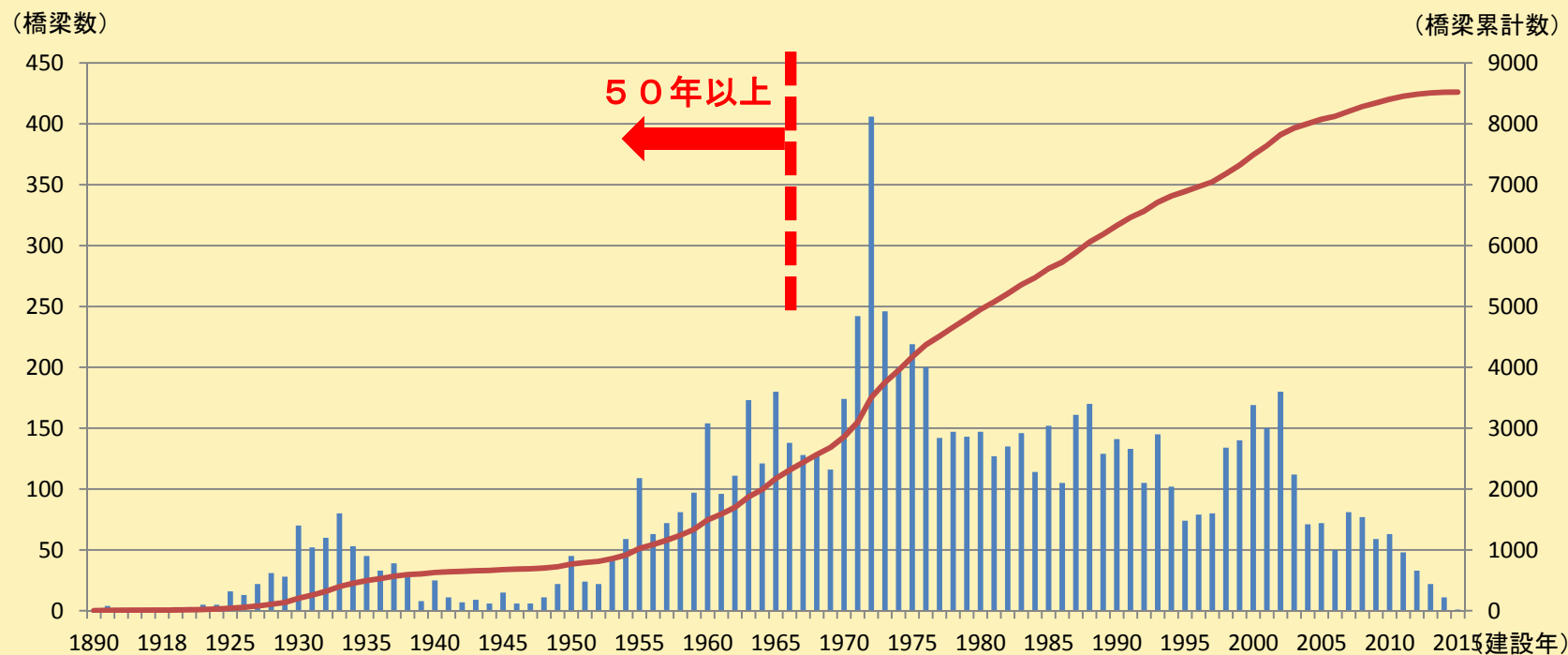
### 【平成26年度点検橋梁の建設経過年と判定状況】

H27.11メンテナンス年報



## 【栃木県内の橋梁建設後の経過年数】

### 栃木県の建設年別橋梁経過年数分布



この他に、  
建設年不明橋梁が  
4,690橋あり

### 栃木県の建設年別橋梁経過年数分布

- 栃木県内の橋梁数は、13,210橋あり、そのうち約36%にあたる4,690橋が建設年不明橋梁。(8,520橋)
- 建設後50年を過ぎるあたりから何らかの不具合が増加する傾向。
- 建設後50年を過ぎる橋梁は、全体の約3割弱。(建設年が判明している橋)

### 【平成26年度栃木県内の点検実施割合】

